

平成24年5月11日

各 位

株式会社バルクホールディングス代表取締役社長 村松 澄夫 (コード番号: 2467 名証セントレックス) 問合せ先:経営企画室長 五十嵐 雅人 電話番号: 03-5649-2500 (代表)

業績予想の上方修正(業績予想値と実績値との差異) および営業外費用の発生に関するお知らせ

当社グループにおいて、下記のとおり営業外費用が発生いたしますので、その概要をお知らせするとともに、平成23年5月13日に公表しました業績予想値と実績値との差異が生じましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の発生およびその内容

貸倒引当金繰入額の発生(個別及び連結)

連結子会社に対する貸付金等のうち、回収可能性を検討し、回収不能見込額を個別決算において 40 百万円を営業外費用に計上するとともに、また、連結子会社の取引先に対する債権について、取引先の財政状態および経営成績等を勘案した結果、回収懸念が予想されるため、保守的に判定し、連結決算にて5百万円を営業外費用に計上いたします。

※貸倒引当金繰入額のうち、連結子会社に対する貸倒引当金繰入額については、個別決算固有の処理であり、連結業績に与える影響はありません。

2. 平成24年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,071	百万円 △40	百万円 △42	百万円 △48	円 銭 △1,120.00
当 期 実 績 (B)	973	△27	△28	△34	△799. 62
増 減 額 (B - A)	△97	13	13	13	_
増減率(%)	△9. 1	_	_	_	_
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	1, 061	△109	△93	△110	△2, 985. 60

修正の理由

売上高につきましては、データベース構築支援および図書館支援事業において、大型案件の来期への延期による減少と、景気動向と密接な関係にあるマーケティングリサーチ事業において、 上期に受けた震災の影響による減少によるものであります。

以上の結果、売上高は計画を97百万円下回る973百万円となる見込みです。

営業利益は、固定費の削減等に取り組んだ結果、上記売上高の減少を吸収し、計画を13百万円上回り27百万円の損失となる見込みです。

経常利益につきましては、上述の営業損失の計上のほか、営業外費用を計上しましたが、計画を13百万円上回り28百万円の損失となる見込みです。

当期純利益につきましては、経常損失の影響を受けましたが、計画を 13 百万円上回り 34 百万円の損失となる見込みです。